

令和8年3月6日

保護者様

岡山県立岡山東支援学校
校長 原田 敬子

令和7年度 学校評価アンケートの集計結果について

保護者の皆様には、本校教育の推進にご理解とご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。さて、昨年11月に実施しました学校評価アンケートにつきまして、ご協力をいただきありがとうございました。保護者のみなさまからいただいた貴重なご意見をこれからの学校経営に生かしていきたいと考えています。

今後とも忌憚のないご意見をお寄せいただき、本校教育の充実にご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

1 有効回答率 87% (有効回答数201/対象者数230) ※昨年度 88%

2 集計結果 項目ごとの集計結果については、次ページまたは裏面をご覧ください。

3 概要



(1) 評価項目等の改善

- ラクメを活用した回答としました。
- 項目は昨年度と同様としました。

(2) 評価結果総括

- 「そう思う」と「だいたいそう思う」の合計をプラス評価、「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計をマイナス評価として評価しました。
- 20項目中2項目を除き、プラス評価が90%以上となりました。(昨年度は1項目が90%以下でした。)

(3) プラス評価が85~91%の項目について

(11) 先生は、ICT機器を活用し、指導・支援を行っている。87%

本校は、小中学部は貸与、高等部は購入していただくことによりiPadがひとり1台準備されています。授業では「調べ学習」「映像による振り返り」をはじめ、AIで課題を作成した「個別課題」などに取り組んでいます。また、学校休業日には家庭に持ち帰り活用することも可能です。しかしながら、昨今のICT機器の進化に容量や通信状態が十分に対応できていないことも現状の課題です。少しずつ課題を解決し、個別最適な学びにつながるよう、引き続き努力して参ります。

(13) 学校は、交流及び共同学習の意義をふまえて近隣の学校との交流学习を工夫している。91%

小中学部では居住地域の学校に「交流籍」を置くことができます。また、年に2回程度、お住まいの地域の小中学校で地域の児童生徒とともに学びます。小学部では今年度52.4% (昨年度40.9%)の方が交流しました。交流の際には保護者の方に引率をしていただく必要がありますので、今後ともご協力をお願いします。

(15) 学校は、部門や学部・学年の枠にとらわれず、校内の交流や学びの場の工夫に努めている。91%

昨年度の学校評価では90%の肯定率でしたので、今年度は評価が上がっています。ブログなどをご覧いただくと、AB両部門と一緒に授業をしたり、上級生が下級生に「掃除の仕方」を教えたりする場面をご覧いただけると思います。また、「ひがしマーケット」を中学部が見学するなど、一つ上の学部の様子を見ることで、自身の将来について考えることができるなど、さまざまな取り組みを行っています。また、来年度は更に一部の学部で合同授業の計画を進めていく予定です。

(16) 学校は、医療や福祉等の関係機関と連携した取り組みを行っている。85%

今回のアンケートでは、教職員や学校の支援体制(項目①・⑧)に対し90%を超える高い信頼をいただきました。一方、「外部機関との連携」の評価は85%と、昨年度より2%低下となりましたが、今年度に関してもケース会議やコンサルテーションを必要に応じて実施することができています。評価の低下については、連携の内容が見えづらい点があると推察しています。来年度は一層、活動内容や相談方法等の可視化や、より丁寧な説明に努めて参ります。医療や福祉等との一層の連携を希望される方がおられましたら、担任や部代表を通して遠慮なくお申し出ください。

(19) 学校は業務の精選をしたり、ICT等を活用したりするなどして効率化を図り、「働き方改革」に努めている。90%

今年度も保護者のみなさまには、さまざまなご協力をいただきありがとうございました。ラクメを活用した連絡やアンケート、配付物のメール配信など、おかげさまで定着して参りました。今後も効率化を図り、子どもたちの授業を充実できるように教育の質は落とすことなく、働きやすい職場作りを目指して参ります。

【令和7年度 学校評価アンケート集計結果】



	評価項目 (令和7年度)	そう思う	だいたい そう思う	あまりそ う思わな い	そう 思わない	R7 肯定的 評価	前年度 比較	R6	R5	R4	R3
1	子どもは安心して学校生活を送ることができている。	72%	27%	1%	0%	99%	3	96%	96%	97%	95%
2	先生は、子どもの健康状態や体調の変化に適切に対応している。	64%	33%	2%	0%	98%	1	97%	97%	97%	97%
3	先生は、お互いを大切に育てる教育を行い、いじめの未然防止や早期発見、早期解決に向けて取り組んでいる。	59%	36%	6%	0%	95%	-3	98%	96%	97%	97%
4	子どもは、自分の思いを伝える力や、周りの人を意識したり大切にしたりする心が育ってきている。	51%	42%	7%	0%	93%	-2	95%	95%	96%	
5	学校の施設・設備は、教育活動を行う上で適切なものになっている。	45%	49%	5%	1%	94%	2	92%	96%	94%	95%
6	学校は、災害・不審者・感染症の流行などに対して適切に対応し、子どもに日常生活における安全教育を行っている。	53%	43%	4%	0%	96%	1	95%	95%	96%	95%
7	先生は、保護者と話し合っって個別の教育支援計画を作成し、支援目標や合理的配慮に基づいて教育を行っている。	69%	26%	5%	0%	95%	-3	98%	98%	97%	97%
8	先生は、学校・家庭・医療・福祉等との連携を意識しながら、保護者と一緒に個別の教育支援計画を作成するようにしている。	56%	35%	8%	0%	92%	-1	93%	96%	95%	94%
9	先生は、子どもの障害について理解し、専門的な立場から子どもを指導している。	53%	38%	7%	1%	92%	-2	94%	95%	93%	97%
10	先生は、子どもの学習について適切な目標設定や評価を行いながら指導・支援している。	59%	36%	4%	0%	95%	1	94%	96%	96%	96%
11	先生は、ICT機器を活用し、指導・支援を行っている。	42%	45%	11%	3%	87%	-4	91%	91%	88%	88%
12	先生は、保護者の相談に対して適切な対応や支援を行っている。	61%	31%	8%	1%	92%	-4	96%	95%	96%	96%
13	学校は、交流及び共同学習の意義をふまえて近隣の学校との交流学習を工夫して行っている。	47%	44%	8%	2%	91%	-2	93%			
14	学校は地域に開かれ、学校運営協議会や連携協定大学、ボランティア等の地域の人材や資源を生かして教育活動を行っている。	50%	43%	6%	0%	94%	-1	95%			
15	学校は、部門や学部・学年の枠にとらわれず、校内の交流や学びの場の工夫に努めている。	46%	45%	9%	0%	91%	1	90%			
16	学校は、医療や福祉等の関係機関と連携した取組を行っている。	40%	45%	14%	0%	85%	-2	87%	92%	92%	91%
17	学校は、進路や福祉制度に関して、役に立つ情報を提供している。	43%	49%	8%	0%	92%	2	90%	93%	93%	89%
18	学校は、HPや各種通信等で学校の教育活動や取組を分かりやすく知らせている。	49%	48%	3%	0%	97%	3	94%	97%	95%	97%
19	学校は業務の精選をしたり、ICT等を活用したりするなどして効率化を図り、「働き方改革」に努めている。	40%	50%	10%	0%	90%	0	90%			
20	PTA 活動は、学校と保護者が連携・協力して計画・実施されている。	50%	45%	4%	0%	95%	-1	96%	95%		